

大物! 地形! マクロ!  
ダイバーの3大欲望が一挙に叶う海、石垣島。  
石垣島初心者はもとより、  
ベテランであっても足しげく通う人があるのは、  
毎回違う顔で待っている石垣島に  
完璧に魅せられているからだろう。  
「顔」とは何も海に限ったことではない。  
今回アテンドしてくれたのは、  
うなりざき石垣店のガイド陣。  
陸でも水中でも弾けんばかりの  
笑顔でゲストを楽しませ、  
かつ隠れたところでは繊細な心遣い。  
そう、彼らも石垣の魅力語る上では  
欠かせない、「待っている顔」のひとつなのだ。  
時に現代人は時間がない。  
「安・近・短」の旅行が好まれていることもあり、  
今回は“3日間で石垣島を遊び倒す!”を  
テーマにロケを行ってきた。  
しかしダイバーにとって、  
安近短と同じくらい重要なのは「豊」。  
どれほど魚は豊富で、  
どれだけ珍しい生き物に出会え、  
さらにどれだけアフターダイビングをも  
楽しめるのか。

あんさんたんぼう  
安近短豊×うなりざき  
この5大要素から石垣島の魅力に迫る!

Photo = 中村卓哉  
Text + Model = 稲生薫子  
Special Thanks = ダイビングチームうなりざき石垣店  
Design = Yoshiko Murata



弾ける笑顔が素敵  
なガイド陣。左か  
ら、森さん、曾我さ  
ん、吉野さん

弾ける

石垣島!

# 近 & 短!

01 到着ダイブをするには午前中に石垣島に入ろう  
 02 プリーフィングはしっかり聞こう  
 03 乗り込む時は滑るので足元に注意して  
 04 ジャイアントエントリーでいざ、海へ!



01



02



03



04

到着ダイブで



新艇ロイヤルスター

## うなりざきの新艇をお披露目!

今、うなりざき石垣店では、“到着ダイブ”が人気だ。到着ダイブとは、午前中に石垣島に到着し、その日中もダイビングを楽しもう!というもの。

羽田空港からなら直行便で約3時間半(近い!)、もしくは、前日の夜に那覇入りしてしまって、朝一番の飛行機で石垣に来るということもできる。空港からは、うなりざき石垣店のスタッフに迎えに来てもらうか、公共交通機関を利用して向かう。バスなら終点のバスターミナルで下車。その後の行動はスタッフに事前に相談しておくとおスムーズだ。

ショップに着くとうなりざきのスタッフが飛び切りの笑顔で出迎えてくれるので、プリーフィングを受け、着替えをし、いざ海へ!

### 新艇の魅力はこれだ!

うなりざき石垣店には、2014年4月9日より新艇「ロイヤルスター」が仲間入り。ロイヤルスターは、小回りが利くジェット船で浅瀬などにも入って行くことができるので、ビーチや無人島な

どに船をつけてランチを食べたり、水面休憩時にはスノーケリングを楽しんだりすることもできる。

小型船とはいえ装備はかなり充実していて、冬でも暖かい温水シャワーを浴びられ、着替えのできる広いトイレも完備されている。到着日から快適なボートでダイビングが楽しめる。今後はこの船を使用して、グループのゲストへの貸し切りプランや、カメラ派ダイバーへのマニアックなツアーなどを計画している。

### ロイヤルスターの名前の由来

うなりざき石垣店の曾我さんがロイヤルスターの名前と色の由来を語ってくれた。「恒星の中で四方・四季の空を支配する四つの王者の星を【ロイヤル・スター】と言います。四方とは、東西南北。四季とは、春夏秋冬。一年中(春夏秋冬)八重山の海(東西南北)を活躍してもらおうようにこの名前にしました!

なぜ黄緑かと言いますと、爽やかな色にしたいと思ったからです。一番の理由は、この色はあまり石垣島にないからです!(笑)

弾ける 石垣島! 2泊3日で遊びつくせ!!

## 7～9月は高確率で遭遇できる!!

到着ダイブ1本目でマンタに会うことができる  
と言うのだから石垣の海は侮れない。“朝自宅  
にいたのに、その日の午後にはマンタと泳いで  
いる”なんて海はそうそうないだろう。

マンタポイントへは黄緑色がまぶしい新艇の  
ロイヤルスターで向かった。マンタのいる川平  
湾方面は北風の影響を受けやすく、荒波を超  
えて辿り着けたとしても、そこはやはり野生の生  
き物、1枚も会えないことだってある。そんな時  
のために、ガイドの吉野さんのBCのポケットで  
は常時赤ちゃんマンタが育てられていて、必要  
に応じて水中を泳がせてくれる。(え、おもちゃ  
のマンタじゃダメだっ!?)いやいや、これもきっ  
とゲストを楽しませたい想いと繊細な心遣いの  
……ハズ(笑)

しかし、これからの季節は違う! 7～9月はマ  
ンタの遭遇率がぐんと上がり、何枚ものマンタ  
がマンタスクランブルでグルグルと回りながら捕  
食している姿を見ることができる。取材を行っ  
たのは5月下旬で、その日は見られないかもしれ  
ないが危ぶまれた天候だったのだが、エントリー  
すると仰天、3枚のマンタが優雅に捕食をして  
いた。さらに10分程するともう2枚現れ、うち1  
枚は4m超級の大物だった。

### 自分が“マンタ”にならないように 注意しよう!

マンタを見るにあたって、まず注意しておきた  
いのが、ポジショニング。水中ではマンタ根と  
呼ばれる一番大きな根でマンタの捕食の観察  
をすることが多く、その根にいる時は身体を根

に張り付かせて見るのが基本姿勢。写真を撮  
るのに夢中になってふわあ〜と浮いていかな  
いように注意が必要。

さらにもう一つ。

“根を乗り越えないこと”これがものすごく重要!

先述の通り、マンタを見る時は根に張り付い  
て見るのが基本ルール。つまり、根の反対側  
には誰がいるかわからないというわけ。根を飛び越  
えないというのは「マンタの捕食の邪魔をしない  
ように」という意味もあるが、もし間違えて根を  
飛び越えてしまうと反対側の人に向かって“満を  
持してマンタ登場!!”ということになり、大分恥  
ずかしい思いをすることになる(笑)ショートカット  
せず、ガイドについて根を迂回して泳ごう。

「これからの時期はもっとすごくなります!」とガイ  
ドの曾我さん。マンタを高確率で狙うなら、夏  
の間がオススメ!



出でよ、マンタ!

曲  
豆  
part1

弾ける 石垣島!

2泊3日で遊びつくせ!!

2014 Summer [Ishigaki Island]

ocean+α

©ocean+ α ウェブマガジンの二次配布および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link  
<http://www.unarizaki.com/ishigaki/>

関連情報HPへ



01



02

# Which POINT do you wanna DIVE?

うなりざきで潜っていて驚いたのは「次のダイビングで何が見たいですか？どんなポイント行きたいですか？」と船上でお客さんに尋ねているところ。

“そんなの普通だ”と思うかもしれないが、よくよく考えてみると普通ではない。多くの場合が、ここのポイントに行ったら次はここ、もしくはこっくらいい選択肢だ。

しかし石垣は違う。もちろん相手は自然なので、マンタを見るなら正午くらい、イソマグロを（沖縄の方言でトカキンともいう）見るなら朝一など、生物や場所によってある程度合わせないといけない場合や、他のゲストの意見などもあるが、私が船上で一番困った質問が贅沢にも「何が見たいですか？」だった。その証拠にゲストも全員、「え、逆に何が見れるんですか？」と戸惑っていた。それに対して「地形、マクロ、サンゴ、砂地、言ってもらえればなんでも見せます！」と自信満々のガイド陣。

そんなに自身満々ならばと、ガイドの森さんにどのくらいのポイントをガイドできるのかと訊ねてみた。すると、「経験の積み重ねで水中生物の生態環境を把握しているので、この地形・場所にはこんな生物が生息してるなと分かる能力が身に付いているんです。なので、ポイントマップにある45か所、または、それ以上のポイントはガイドできます！初めて潜るポイントでもガイド出来ますよ！」とやっぱり自身満々。

また、「次、何が見たいですか？何でも見せますよ！」と聞くのは、うなりざき石垣店特有のダイビングスタイルなのだとか。「地形が好き方にはショップがオススメの砂地ポイントを潜って頂くよりも、やはり石垣島の地形を見て頂いた方が満足度も上がりますしね！だから全部お客さ

まのリクエストベースなんです。石垣店は離島へのアクセスが良いのでポイントがたくさんあり、マクロ生物・砂地・地形・マンタ・サンゴ・大物と“何でもこいの環境が至る所にある事”が最大の魅力かもしれませんね！何よりもゲストに喜んで頂けることを考えています！熱い情熱が日々のポイント選びに反映されている！と言っても過言ではないでしょう！！と、これまたとっても

熱く語ってくれたのだが、最後には、「……でもこの気持ち、僕だけだったらどーしよー（笑）」とおちゃめな一面も。

制限のない海を自由自在に操り、その日一番の海を見せる姿は頼もしく、彼らと石垣のファンになるのにはそんなに時間はかからないだろう。

- 01 春の風物詩 コロシメのオスとメス
- 02 イソマグロ（トカキン）の編隊
- 03 竜宮の根のインバナ。ここまで綺麗に群生しているのは珍しい
- 04 ちゅーと卵を守るお母さん



04



## 選択肢は無限∞



大仏の頭みたいな珊瑚（ニモン）ヨサン「大仏」がついた。群れているのはデバスズメダイ



03

弾ける石垣島！ 2泊3日で遊びつくせ！！



光の中を…

石垣島で忘れてはいけないのがダイナミックな地形、そして差し込む光。マンタの存在感の大きさが影が薄くなりがちだが、実はとても冒険心をくすぐるような地形ポイントが数多くある。石垣島は珊瑚に囲まれていることから、石灰分が非常に多く含まれており、植物性プランクトンが発生しにくいことから透明度が高いと言われている。

そんな恵まれた環境に存在している地形は、太陽の光が差し込まれることで一段と魅力を深める。

サブマリンの洞窟にて

弾ける 石垣島!

2泊3日で遊びつくせ!!

2014 Summer [Ishigaki Island]

ocean+α

©ocean+ α ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link  
<http://www.unarizaki.com/ishigaki/>

関連情報HPへ

透明度が良いと魚が少ないと言われるが、石垣島は全くそんなことはない。むしろ、マクロ生物は豊富で、特に石垣島から小浜島、黒島を結ぶ三角形はマクロの宝庫だとなりざきでもらったポイントマップを見ていて気付いた。船の停泊位置によってダイビングポイントは異なるものの、この三角形に入っていれば確実にマクロ三昧の1本が満喫できる。

ぼかんと口を開けた愛らしいイシガキカエルウオ、クビアカハゼにツノガニの仲間。「yg系(youngの略で幼魚系のこと)はいますか?」とスレートに書けば、付いてこいと言わんばかりの表情で、クマノミ保育園、ツウベラの幼魚、ク



## 石垣・小浜・黒島間は黄金のマクロトライアングル!

ロメガネスズメダイの幼魚をぼんぼんぼんと紹介するガイドの曾我さん。

あとは〜と泳ぎ出したので、もういいです!も〜大丈夫です!と必死にOKサインを出したほど。全部紹介したらウェブマガジンが20ページくらいになりそうだったので……(笑)



何でも見せちゃうよ!!

# 豊 part2

- 01 何が見たいんだい?と森さん
- 02 バナリ電宮の根
- 03 水深3mのイソバナに暮らすクダゴンベ
- 04 ツノガニの仲間
- 05 黒島V字
- 06 ハナゴンベ
- 07 大仏
- 08 ネリタイスマメダイ
- 09 イシガキカエルウオ。ぼかんと開た口が可愛い
- 10 チンアナゴ
- 11 大崎ハナゴイリーフ
- 12 ハナゴイとキギョ
- 13 ハナダイの幼魚
- 14 クマノミ保育園
- 15 メガネスズメダイの幼魚
- 16 ツウベラの幼魚
- 17 黒島V字II
- 18 ハタタテハゼ
- 19 クビアカハゼ

## 取材で発見、これが2泊3日の最強プラン!

さて、これで海の紹介は全て終了。ここで、「到着ダイブで楽しむ・2泊3日のダイビングプラン」を立ててみた。

### 到着ダイブで楽しむ2泊3日のダイビングプラン

#### 1日目

- 1本目>>「マンタシティーポイント」でマンタを巻かれる
- 2本目>>「大崎ハナゴイリーフ」でマクロ三昧

#### 2日目

- 1本目>>「トカキンの根」でイソマグロの大編隊
- 2本目>>「サブマリン」で地形&光を堪能
- 3本目>>「リトルクリーチャーズホーム」or「じゃがいもの根」or「大仏」でマクロ三昧をもう一度

※この3つのポイントは隣り合っていて、「リトルクリーチャーズホーム」・「じゃがいもの根」では5月下旬までは春の風物詩ロボシメにも出会える

#### アフターダイビング!!

実はこれら、今回取材班が潜ったほぼ全てのポイントを並び替えたもの(実際、これに黒島V字と黒島V字IIを入れたらコンプリート!)。これだけ潜った時点で、カメラマンも私もかなりお腹いっぱいになったのは、本当の話。曾我さんまでもが「いや〜大満足ですね〜」と。

石垣の海は「豊」で満ち溢れていた。

弾ける石垣島! 2泊3日で遊びつくせ!!



### 石垣牛を食べる!

今、沖縄本島でも人気を博しているのが石垣牛!石垣市及び八重山郡で生産された、上品な脂が乗った最高級の黒毛和牛だ。うなりぎきのスタッフが気に入らだという石垣牛のお店「島うし」に連れて行ってもらった。ザブトンの焼瓦焼きという、最高×最高の組み合わせに、目はキラキラよだれはじゅるじゅる。絶対に食べるべきスローフード。



街をふらふらして気になったのが「泡盛ゼリー」の文字。中に入ってみると様々な種類の泡盛を使ったゼリーが所狭しと並び。店員さんに食べてみる?とやれ食べ。ん!? シークワーサーの味!! 泡盛によって風味が変わるらしいが基本的にはお酒が苦手な人でも食べられる。また常温で半年持つとのことで、暑い石垣からのお土産にはもってこいの一品!



### やっぱり泡盛は外せない!?

オーナーの中村さんは、もともとは沖縄でダイビングのガイドをしていた。「ガイドとは違う形で海を伝えたいと思った。珊瑚や貝には全部意味があるから、その意味も伝えたいし伝統も伝えていければ」と、ジュエリーを手掛けるようになったきっかけを語ってくれた。例えば二枚貝である白蝶貝。貝の中に真珠を一粒抱えていることから、琉球では昔から身を守るお守りとして伝わっている。一つずつ手作りだから、全て一点もの。そんな話を聞いてしまったものだから、私もカメランの卓哉さんも取材が終わると早々に自分へのお土産を探し始めた(笑)迷いに迷った挙句、青珊瑚のブレスレットを購入。するとオーナーの中村さんが「ちょっと大きいので、一粒珊瑚をとりましょうか」と提案してくれ、その場で直してくれた。1粒余った珊瑚はネックレスにしてほしいとお願いしたところ二つ返事で了承。全て手作りだからこそできることサービス。「付けたまま毎日海に入ったとしても10年は壊れないし、壊れてもすぐ直せますから」と中村さん。自分だけのジュエリーという名のパートナーを、ぜひJalanArtsで見つけて欲しい。

- 01 島うしの看板娘
- 02 ザブトンの焼瓦焼き。言うまでもなくほったが落ちた
- 03 泡盛ゼリーの文字に惹かれて入店
- 04 泡盛ゼリー屋さん曾我さんも知らないかったのだとか!大発見!
- 05 JalanArtsの店内
- 06 JalanArtsの正面
- 07 JalanArtsのオーナー、中村さん
- 08 ネットレスも豊富
- 09 ミルミルの正面
- 10 ミルミルのスタッフさん
- 11 夕日を眺めながらジェラートが食べられる
- 12 一番人気はミルク!
- 13 ミルミルから見る夕日



### ミルミルで夕日を見る見る

営業時間は「夕日が沈むまで」という粋なジェラート屋、ミルミル。小高い丘の上にもよこんと立っていて、味はもちろんお墨付き。自家製ミルクを使用したミルク味、高級品である島バナナ(1房800円ほどするらしい)を使用したバナナ味や、石垣特有のゲンキクール(石垣では有名な乳酸飲料)味など約12種類から選べる。目の前には海が広がり、夏の間は運がよければ太陽が完全に沈む直前に、緑色の光が一瞬輝いたように瞬く、グリーンフラッシュが見られる。その名の通り、太陽が緑色に輝くグリーンフラッシュは非常に稀な現象で、ハワイやグアムでは見た者は幸せになれると言われている。2013年はなんと7回もグリーンフラッシュが観測されたのだとか!



### 曾我さんオススメ! JalanArtsで一点もののアクセサリーをGET!

WOW!!



# After Diving!!

## 充実しすぎて困っちゃう!!

アフターダイビングに関しては何の心配もいらない。むしろ2泊3日では全部回れないことを心配したほうがよさそうなくらい充実している。

# 島豆 part3

弾ける石垣島! 2泊3日で遊びつくせ!!

# Hotel

## ホテルパックで超お得にステイ!!

うなりざき石垣店では、3つのホテルと連携してホテルパックを作っている。宿泊+ダイビングがセットになって超お得なのだ。うなりざき石垣店での2DIVE料金は14,040円。そのことを念頭に置きつつ、3つのホテルを見ていこう。

自分の一番重視する項目でホテルが選べる、うなりざきのホテルパック、絶・対・お・得です!!



01



02



03

荷物が多いから絶対広い部屋がいいというあなたは

### ベッセルホテル

通常のホテルの1.5倍の部屋の広さを誇るベッセルホテル。自転車レンタル無料サービスや、器材洗い場、鍵付きロッカー、ウエットスーツ専用ハンガーも充実。長期滞在者やカメラなどの器材・荷物が多い方に好まれている。1泊2DIVEで16,570円～(ん?笑)

疲れた身体を温泉で癒したいあなたは

### ホテルグランディア

天井が開閉式の大浴場、活性石人工温泉「旅人の湯」が最上階にあるのがホテルグランディア。さらに、充実した1,000円分の無料朝食バイキングも人気の一つ。さまざまなスタイルの温かい料理、沖縄料理(各種ちゃんぶるー)やシークワースードリングが充実している。温泉と充実した朝食サービスから女性に人気のホテル。1泊2DIVEで15,054円～(もはや、ありがとうございます笑)

近さが最優先のあなたは

### 東横イン

うなりざき石垣店と東横インは目と鼻の先より近い。もはや上下。ホテルを出てから大股で10歩と言ったところだろうか。また東横インは自転車を無料で貸してくれるので街中へ出るのも楽チン♪1泊2DIVEで14,410～(あれ?ホテル代が370円笑)

これぞまさしく、ホントの

# 安

- 01 東横インの外観。うなりざき石垣店は写真右下
- 02 ベッセルのお部屋。通常のホテルの1.5倍ある
- 03 ホテルグランディアの温泉
- 04 うなりざき石垣店の外観

皆さんにお会いできるのを楽しみにお待ちしております。おま〜す!

マンタ最高!! おーりーり石垣島!!!!

石垣島の海を楽しくご案内させていただきます!!



吉野さん(愛称サトン)



森さん(愛称モリ)



曾我さん(愛称そがべ)

## 選ぶなら、ダイビングチームうなりざき!

人懐っこい、世話好き、弾けんばかりの笑顔。この三拍子がそろったのが、ダイビングチームうなりざき石垣店のガイド陣。水中で何が見られるか、どんな生き物に出会えるかはもちろん重要。でもやっぱり「もう一度行きたい!」と思うのは、そこで「待っていてくれる人はどんな人なのか」だと今回石垣に来て強く感じた。

夏の暑さを笑いのエネルギーに変える彼らと、この夏、思いっきり弾けてみては? さあ、安近短豊×うなりざきの待つ石垣へ、Let's GOー!!!



04

弾ける石垣島!

2泊3日で遊びつくせ!!

